

決算報告書

第 15 期

自 2022年 4月 1日

至 2023年 3月31日

(株)サンディ

坂井市丸岡町舟寄90-15

貸借対照表

[税込] (単位:円)
2023年 3月31日 現在

(株)サンディ

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
現金及び預金	1,892,417	預り金	38,998
売掛金	5,599,442	短期借入金	2,000,000
貸倒引当金	△29,570	流動負債 合計	2,038,998
流動資産 合計	7,462,289	【固定負債】	
【固定資産】		長期借入金	1,860,000
(有形固定資産)		役員借入金(役員長期借入)	12,479,685
機械装置	1,603,584	固定負債 合計	14,339,685
車両運搬具	235,933	負債の部合計	16,378,683
工具・器具・備品	807,766	純資産の部	
有形固定資産 合計	2,647,283	【株主資本】	
固定資産 合計	2,647,283	(資本金)	
		資本金	1,000,000
		資本金 合計	1,000,000
		(利益剰余金)	
		繰越利益剰余金	△7,269,111
		利益剰余金 合計	△7,269,111
		株主資本 合計	△6,269,111
		純資産の部合計	△6,269,111
資産の部合計	10,109,572	負債・純資産の部合計	10,109,572

損益計算書

[税込] (単位:円)

(株)サンディ

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【純売上高】		
売上1	20,559,956	
純売上高		20,559,956
【売上原価】		
合計	0	
売上原価		<u>0</u>
売上総利益		20,559,956
【販売費及び一般管理費】		
営業利益		<u>23,579,309</u>
		△3,019,353
【営業外収益】		
受取利息	<u>21</u>	
営業外収益		21
【営業外費用】		
支払利息	<u>27,728</u>	
営業外費用		<u>27,728</u>
経常利益		△3,047,060
【特別利益】		
特別利益		<u>0</u>
【特別損失】		
特別損失		<u>0</u>
税引前当期純利益		△3,047,060
当期純利益		<u>△3,047,060</u>

販売費及び一般管理費内訳書

[税込] (単位:円)

(株)サンディ

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

荷造運賃	13,912
給与賃金	6,667,281
法定福利費	1,113,645
役員報酬	2,508,000
租税公課	1,561,124
旅費交通費	811,627
通信費	298,980
広告宣伝費	100,000
会議費	138,813
損害保険料	255,255
修繕費	1,139,901
消耗品費	734,288
減価償却費	1,488,176
外注工賃	5,642,699
地代家賃	180,000
顧問料	88,000
支払手数料	93,750
リース料	138,830
諸会費	354,875
雑費	250,153
【販売費及び一般管理費】	<u>23,579,309</u>

株主資本等変動計算書

[税込] (単位：円)

(株)サンディ

自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日

【株主資本】		
資本金	当期首残高及び当期末残高	1,000,000
新株式申込証拠金	当期首残高及び当期末残高	0
資本剰余金		
資本準備金	当期首残高及び当期末残高	0
その他資本剰余金	当期首残高及び当期末残高	0
資本剰余金 計	当期首残高及び当期末残高	0
利益剰余金		
利益準備金	当期首残高及び当期末残高	0
その他利益剰余金		
別途積立金	当期首残高及び当期末残高	0
繰越利益剰余金	当期首残高	△4,222,051
	当期変動額	△3,047,060
	当期末残高	△7,269,111
利益剰余金 計	当期首残高	△4,222,051
	当期変動額	△3,047,060
	当期末残高	△7,269,111
自己株式	当期首残高及び当期末残高	0
自己株式申込証拠金	当期首残高及び当期末残高	0
株主資本 計	当期首残高	△3,222,051
	当期変動額	△3,047,060
	当期末残高	△6,269,111
【評価・換算差額等】		
評価・換算差額等	当期首残高及び当期末残高	0
【新株予約権】		
新株予約権	当期首残高及び当期末残高	0
純資産 合計	当期首残高	△3,222,051
	当期変動額	△3,047,060
	当期末残高	△6,269,111

以上の通り報告致します。

令和5年 5月16日
代表取締役 土田 進一



監査の結果、いずれも適法かつ妥当であることを認めます。